T&G TAKE and GIVE NEEDS

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ
2013年3月期
第2四半期決算説明資料

本資料は株式会社テイクアンドギヴ・ニーズの2013年3月期の業績及び経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではございません。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ　経営企画部
Tel　03-6833-1172
E-Mail　ir@tgn.co.jp
HP　http://www.tgn.co.jp/company/ir

Ⅰ. 2013年3月期 第2四半期 連結決算概要　P4–P13

1. 総括　P5
2. 第2四半期計画及び実績　P6
3–1. 連結 損益計算書　P7–P11
3–2. 連結 貸借対照表　P12–P13

Ⅱ. 2013年3月期 連結業績計画及び重点方針　P14–P21

1. 2013年3月期の重点方針　P15
2. Topics　P16–P19
3. 連結 業績計画　P20
4. 配当予想について　P21

参考. 153P（3ヵ年中期経営計画）概要　P22–P26

T&G TAKE and GIVE NEEDS

I

Results of Second Quarter FY Ending March 2013

2013年3月期 第2四半期 連結決算概要

I 1. 2013年3月期第2四半期総括

売上高は過去最高、前年同期比8.2%増収
営業利益は前年同期比2.3倍

既存店が順調に推移し、修正計画を上回る
既存店の取扱組数は前年同期比**7.1**%増

海外・リゾートウェディングの躍進が続く
前年同期比**11.9**%増収、アジアのパーティ施行本格始動

プロデュース型の売上高 大幅増収
ホテル事業が順調に拡大し、売上高は前年同期比**33**%増収

有利子負債の削減が進む
前期末比 約**12**億円削減

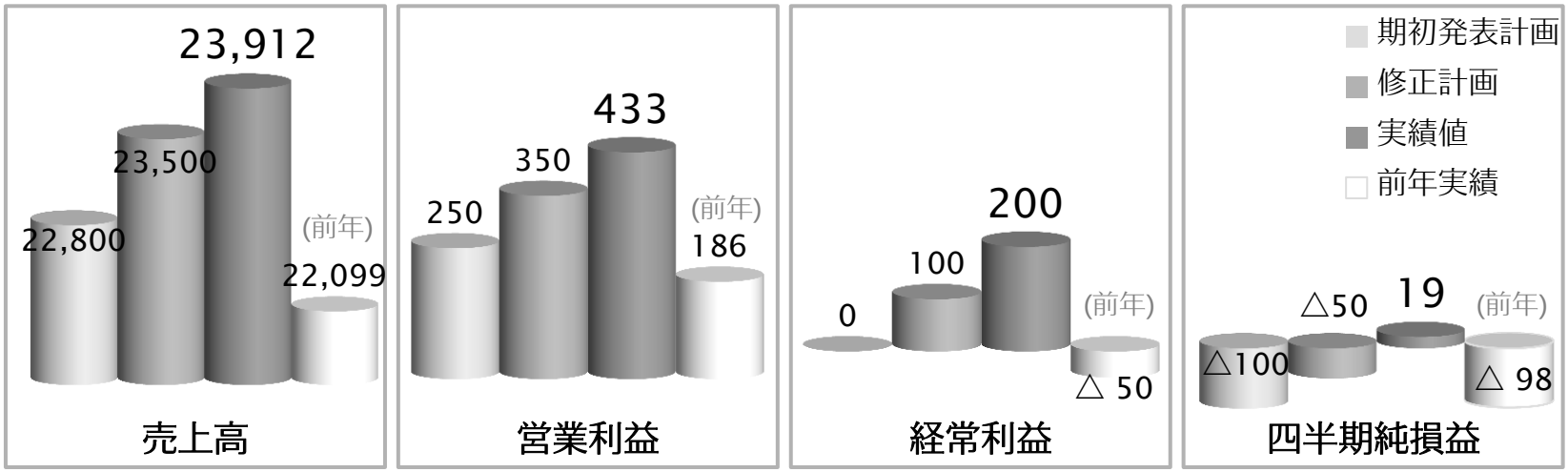
T&G TAKE and GIVE NEEDS

I 2. 第2四半期計画及び実績

8月発表の修正計画を更に上回り着地
大幅増益、四半期純利益は6期ぶりの黒字化

第2四半期連結業績（累計）

（単位：百万円）



単位:百万円	(5/11発表) 期初 発表計画	(8/3発表) 修正計画 <A>	実績値 <B>	増減額 <B-A>	増減率 (%)	(参考) 前年同時期 実績
売上高	22,800	23,500	23,912	+412	+1.8%	22,099
営業利益	250	350	433	+83	+23.9%	186
経常損益	0	100	200	+100	+100.3%	△50
四半期純損益	△100	△50	19	+69	–	△98

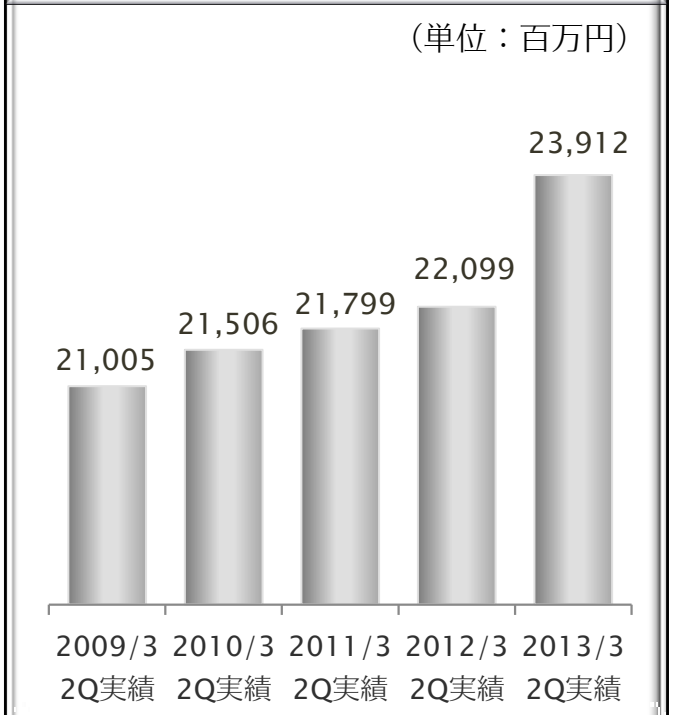
I 3-1-1. 連結 損益計算書 概要

売上高 過去最高、営業利益は前年同期比2.3倍
四半期純利益は6期ぶりの黒字化

単位:百万円	2013/3 2Q計画	2013/3 2Q実績	計画比	(参考) 2012/3 2Q実績	(参考) 前年同期比
売上高	23,500	23,912	+412	22,099	+1,812
売上総利益	12,550 53.4%	12,783 53.5%	+233 +0.1pt	11,846 53.6%	+937 -0.1pt
販管費	12,200 51.9%	12,350 51.6%	+150 -0.3pt	11,659 52.8%	+690 -1.2pt
営業利益	350 1.5%	433 1.8%	+83 +0.3pt	186 0.8%	+247 +1.0pt
経常損益	100 0.4%	200 0.8%	+100 +0.4pt	△ 50 -	+250 -
四半期純損益	△50 -	19 0.1%	+69 -	△ 98 -	+117 -

※ %は売上高比、 数値は第2四半期累計
※「2013/3 2Q計画」は、8/3発表の修正計画となります。

(第2四半期) 売上高推移



前年同期比　売上高8.2%増

T&G TAKE and GIVE NEEDS

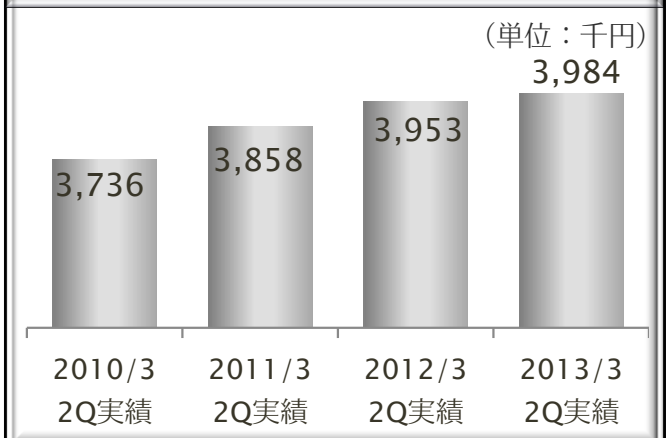
I 3-1-2. 国内ウェディング事業 内訳

直営店、取扱組数は過去最高、単価は順調に上昇
今期受注進捗率は昨年同期を3.5pt上回る

単位: 百万円	2013/3 2Q計画	2013/3 2Q実績	計画比	(参考) 2012/3 2Q実績	(参考) 前年同期比
直営店					
売上高	18,900	18,932	+32	18,019	+913
取扱組数	4,720	4,748	+28	4,507	+241
平均単価 (千円)	3,950	3,984	+34	3,953	+30
平均人数	71	72	+1	72	0
プロデュース型					
売上高	1,180	1,271	+91	954	+316
取扱組数	410	438	+28	336	+102
平均単価 (千円)	2,850	2,949	+99	2,824	+125

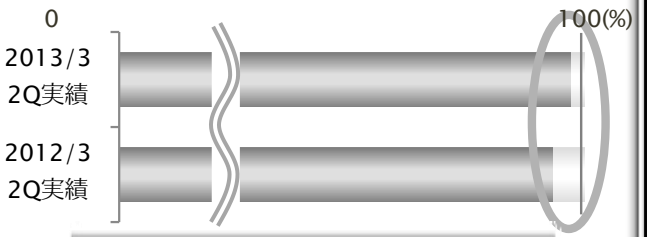
※ プロデュース型にはホテル婚礼運営受託、レストラン提携、ビル内施設プロデュースを含む

(第2四半期) 直営店単価推移



今期受注進捗 (直営店)

受注組数の対年間計画進捗率 (9月末時点)



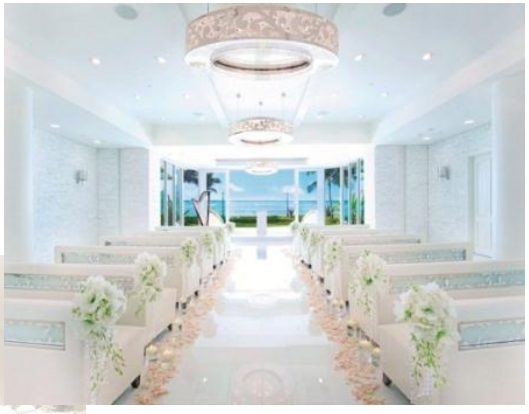
前年同期比 +3.5pt

T&G TAKE and GIVE NEEDS

I 3-1-3. 海外・リゾートウェディング事業 内訳

前年同期比11.9%の増収を実現
アジア婚礼プロデュースも好調に受注活動が進む

単位: 百万円	2013/3 2Q計画	2013/3 2Q実績	計画比	(参考) 2012/3 2Q実績	(参考) 前年同期比
売上高	2,115	2,437	+322	2,178	+259



ハワイ モアナサーフライダー ウェスティン リゾート&スパ

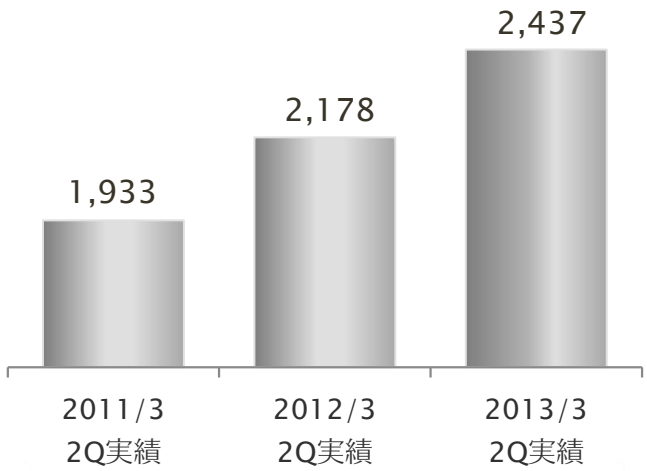


上海ウェディングサロン

※ 海外・リゾートウェディング事業には、
リゾートウェディング、アジア婚礼プロデュースを含む

(第2四半期) 売上高推移

(単位：百万円)



販売網拡大により増収確保

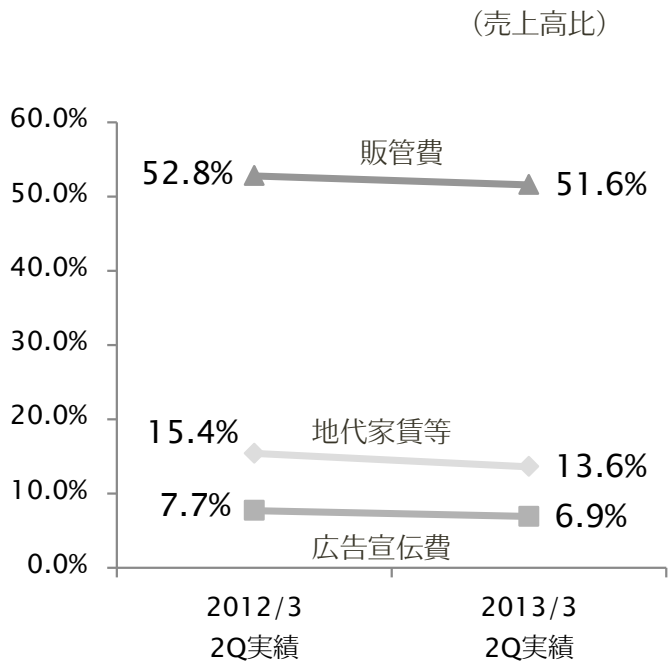
T&G TAKE and GIVE NEEDS

I 3-1-4. 連結 売上総利益・営業利益

件数・単価が順調に推移し、売上総利益は計画を上回る
販管費率は広告宣伝費等の効率化により1.2pt低下

単位:百万円	2013/3 2Q計画	2013/3 2Q実績	計画比	(参考) 2012/3 2Q実績	(参考) 前年同期比
売上高	23,500	23,912	+412	22,099	+1,812
売上原価	10,950 46.6%	11,128 46.5%	+178 -0.1pt	10,253 46.4%	+875 +0.1pt
売上総利益	12,550 53.4%	12,783 53.5%	+233 +0.1pt	11,846 53.6%	+937 -0.1pt
販管費	12,200 51.9%	12,350 51.6%	+150 -0.3pt	11,659 52.8%	+690 -1.2pt
営業利益	350 1.5%	433 1.8%	+83 +0.3pt	186 0.8%	+247 +1.0pt

(第2四半期) 販管費率等推移



コストの効率化が進む
- 地代家賃等　15.4% → 13.6%
- 広告宣伝費　7.7% →　6.9%

※ %は売上高比、 数値は第2四半期累計
※「2013/3 2Q計画」は、8/3発表の修正計画となります。

T&G TAKE and GIVE NEEDS

3-1-5. 連結 経常損益・四半期純損益

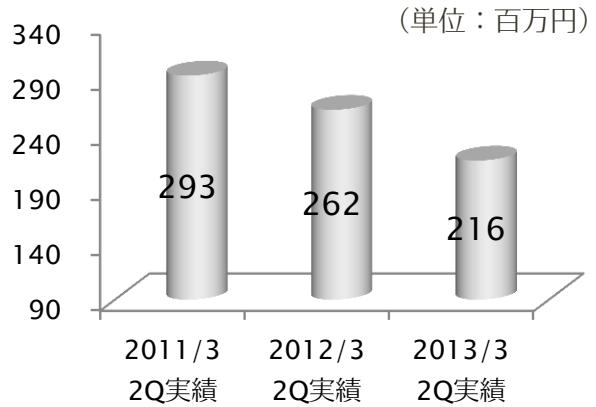
有利子負債の削減、金利の低減により 支払利息が前年同期比18%減少

単位: 百万円	2013/3 2Q計画	2013/3 2Q実績	計画比	(参考) 2012/3 2Q実績	(参考) 前年同期比
営業利益	350	433	+83	186	+247
営業外損益	△250	△233	+16	△236	+3
経常損益	100	200	+100	△50	+250
特別損益	0	6	+6	△54	+61
四半期純損益	△50	19	+69	△98	+117

※ 数値は第2四半期累計
※「2013/3 2Q計画」は、8/3発表の修正計画となります。

主な増減要因

支払利息　216百万円
※前年同期比　-46百万円



支払利息推移

T&G TAKE and GIVE NEEDS

I 3-2-1. 連結 貸借対照表 ＜資産の部＞

資産の効率化が進み、総資産は前期比17億円減少

単位: 百万円	2012/3末	2012/9末	増減
流動資産	7,779	6,713	-1,066
現金及び預金	5,035	3,727	-1,308
固定資産	35,610	34,893	-717
有形固定資産	20,803	20,725	-78
無形固定資産	557	672	+115
投資その他資産計	14,249	13,495	-754
資産計	43,390	41,606	-1,783

主な増減要因

敷金及び保証金の減少
　前期末比　-649百万円
主な要因
　・リース料と保証金の相殺

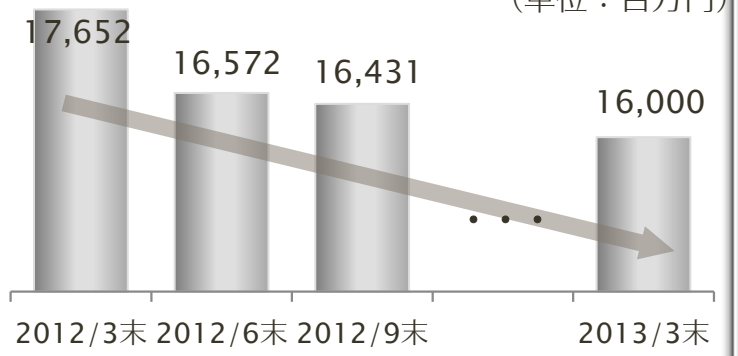
T&G TAKE and GIVE NEEDS

3-2-2. 連結 貸借対照表 ＜負債・純資産の部＞

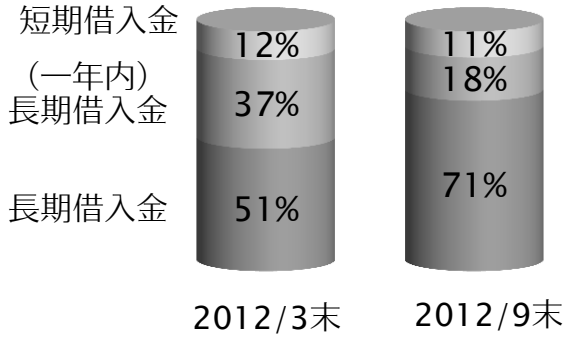
有利子負債は前期末比12億円削減
借入金の長期化が進み長期比率71%に上昇

単位: 百万円	2012/3末	2012/9末	増減
負債合計	26,598	24,882	-1,715
流動負債計	15,158	11,002	-4,156
短期借入金	2,140	1,820	-320
(一年内)長期借入金	6,445	2,968	-3,476
固定負債計	11,439	13,880	+2,440
長期借入金	9,066	11,642	+2,576
純資産計	16,792	16,723	-68
負債・純資産計	43,390	41,606	-1,783

有利子負債残高推移



有利子負債内訳



T&G TAKE and GIVE NEEDS

II

Forecast and Plans
FY Ending March 2013

2013年3月期 連結業績計画及び重点方針

3つの成長戦略を確実に実行
積極投資を行いつつも有利子負債削減を目指す

＜ 153P 重点戦略＞	＜重点方針＞
海外戦略の加速 ＜※：連結売上高構成比10%強へ＞	受注件数拡大で、アジア市場創出 リゾートウェディングシェアの拡大
ホテル婚礼受託事業の拡大 ＜※：ホテル婚礼受託売上高50億円＞	ホテル提携数の拡大
直営店舗の強化 <153P期間：差別化戦略の推進成長、事業基盤投資額倍増＞	確実な新規出店 ハード・ソフトの更なる強み創り 次世代ウェディングスタイルの創出
強固な財務基盤の構築	積極投資を行いつつもフリーCF増加 （2013/3末有利子負債目標額：160億円）

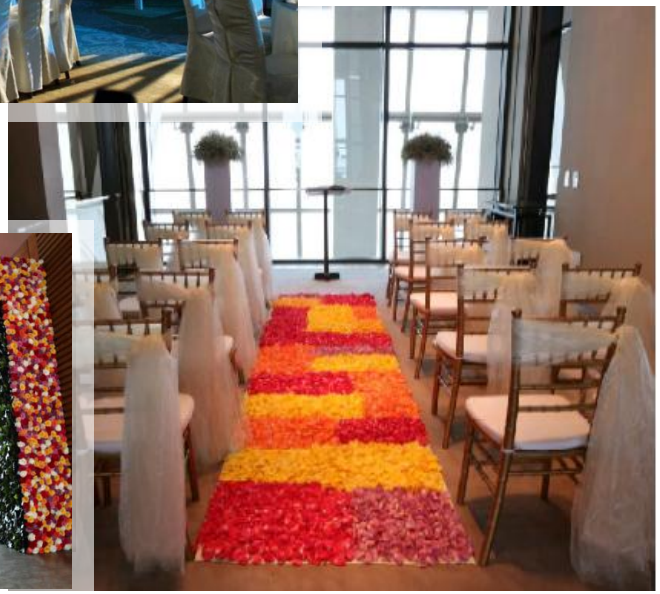
※：2015年3月期目標数値

T&G TAKE and GIVE NEEDS

アッパーミドル層の受注拡大により、計画を上回る高単価5つ星ホテルでのパーティ施行本格始動



アジア施行事例①
ザ・リッツ・カールトン上海
–浦東





アジア施行事例②
パークハイアット上海

天愿结婚庆（上海）有限公司

Address
中国 上海市

Representative
董事長　野尻佳孝

Establishment
2011年1月

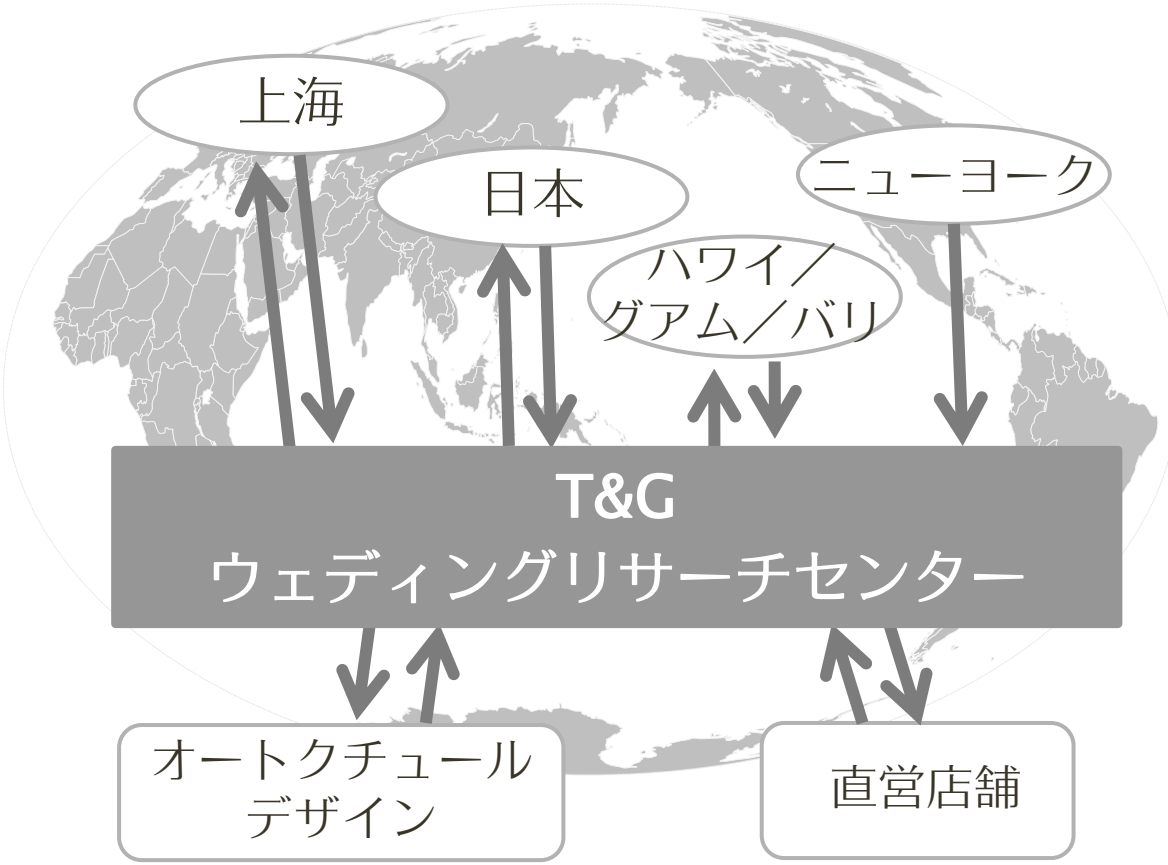
上海ウェディングサロン

Address
中国 上海市

Open
2011年5月

T&G TAKE and GIVE NEEDS

T&Gウェディングリサーチセンター設立
世界規模の最先端情報ネットワークを構築



T&Gウェディング リサーチセンター

設立
2012年9月1日

役割
T&Gグループにおける調査・研究機関

世界各国の最先端ウェディングの研究と、研究成果をグループ内に展開する機能を有する

2012年11月には、ニューヨークに情報基地を設置

センター長
執行役員 有賀明美
これまで数多くの著名人のプロデュース実績をもつウェディングプランナー
現在は、プロフェッショナルチームによるトータルウェディングサービス「Haute couture Design（オートクチュールデザイン）」のメンバーとしても活躍

成長支援制度 ”Professional Club”を充実化
「海外研修制度」を導入

海外研修制度（今年度実績：10名）

ウェディングプランナー　（WP）6名
フラワーコーディネーター（FC）1名
シェフ3名

- 研修先：アメリカ（WP及びFC）、フランス（シェフ）
- 期間：14日間
- 内容例（WP）
  現地WPとの交流や、海外の最新ウェディング体験を通じ自己のプランニング能力、提案力の向上へ繋げる







海外研修制度

T&G成長支援制度
“Professional Club”のひとつとして導入

一定資格を満たす社員の中から選抜されたメンバーを海外へ派遣し、最先端のトレンドや一流サービスに触れることで、スキル向上を目指す

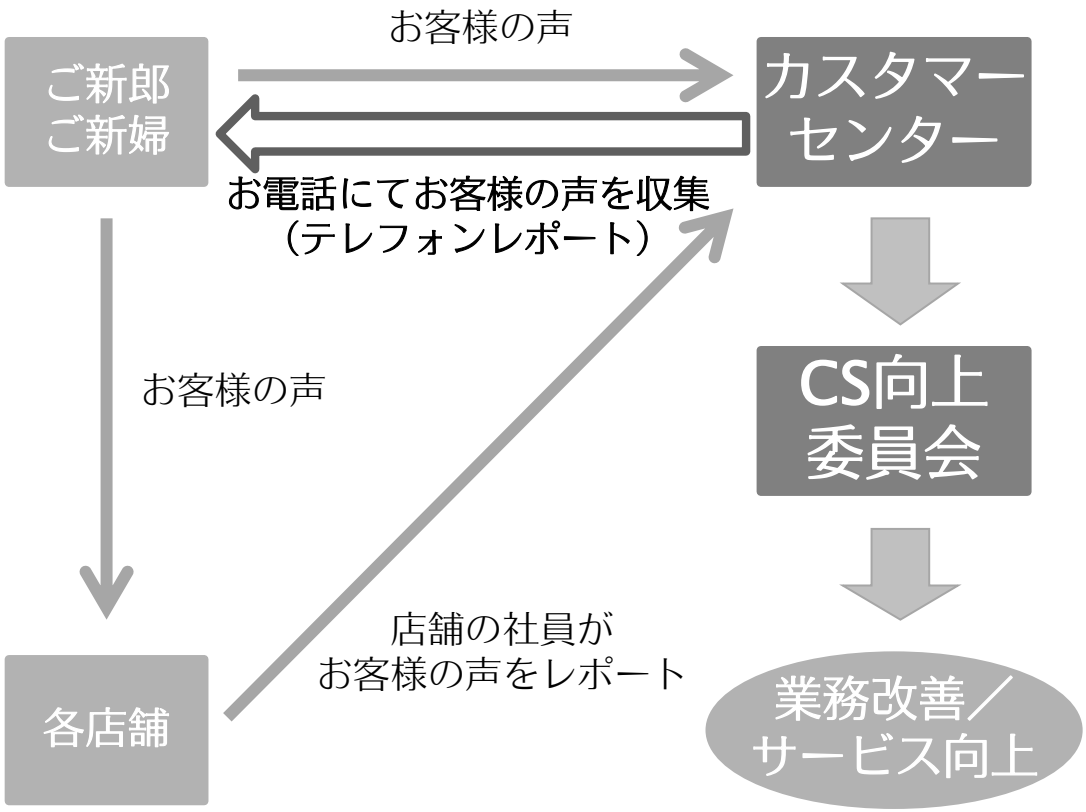
T&G 成長支援制度 “Professional Club”

2012年3月期より導入

各職種ごとのプロフェッショナル人材の育成を目的とした成長支援制度

一定資格を有する社員から選抜されたメンバーを対象とし、研修、体験旅行等多様なカフェテリアプランを用意

挙式済みお客様への「テレフォンレポート」全店導入
お客様の生の声を経営レベルで議論し、業務改善へ



カスタマーセンター

設立
2012年4月1日

お客様からの様々なお声を一元的に収集する組織

本年10月よりお客様からの生の声を業務改善やサービス向上へつなげる「テレフォンレポート」制度を全店舗対象に導入

CS向上委員会

設立
2012年4月1日

全取締役と関係部門の責任者がカスタマーセンターに集約されたお客様のお声をもとに、業務改善・サービス向上策などを検討する組織

T&G TAKE and GIVE NEEDS

Ⅱ 3. 連結 業績計画

通期業績計画は、売上高500億円、営業利益26億円の増収増益を計画

単位: 百万円	上期実績 (11/7発表)	<A> 2013/3 通期計画 (5/11発表)	<B> 2012/3 通期実績	前期比 増減額 (A–B) 増減率((A–B)/B)
売上高	23,912	50,000	47,983	+2,016 +4.2%
営業利益	433	2,600	2,212	+387 +17.5%
経常利益	200	2,000	1,588	+411 +25.9%
当期純利益	19	800	453	+346 +76.6%

T&G TAKE and GIVE NEEDS

4. 2013年3月期 配当予想について

2012年3月期と同水準の期末配当を予定

	1株当たりの配当金		
	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2012/3	0円	100円	100円
2013/3 （予想）	0円	100円	100円

T&G TAKE and GIVE NEEDS

参考資料

Medium-term Business Plan
FY Ending March 2015

153P（2013/3-2015/3の3ヵ年中期経営計画）

※2012年2月3日発表

詳細はこちらをご覧ください

http://pdf.irpocket.com/C4331/oWM7/VU7I/JVyi.pdf

参考

1. T&G「2020 Target」

T&G「2020 Target」では、

企業理念「人の心を、人生を豊かにする」をベースに

- グローバルカンパニーとしての地位確立を目指します。
- 総合生活カンパニーへの進化を目指します。

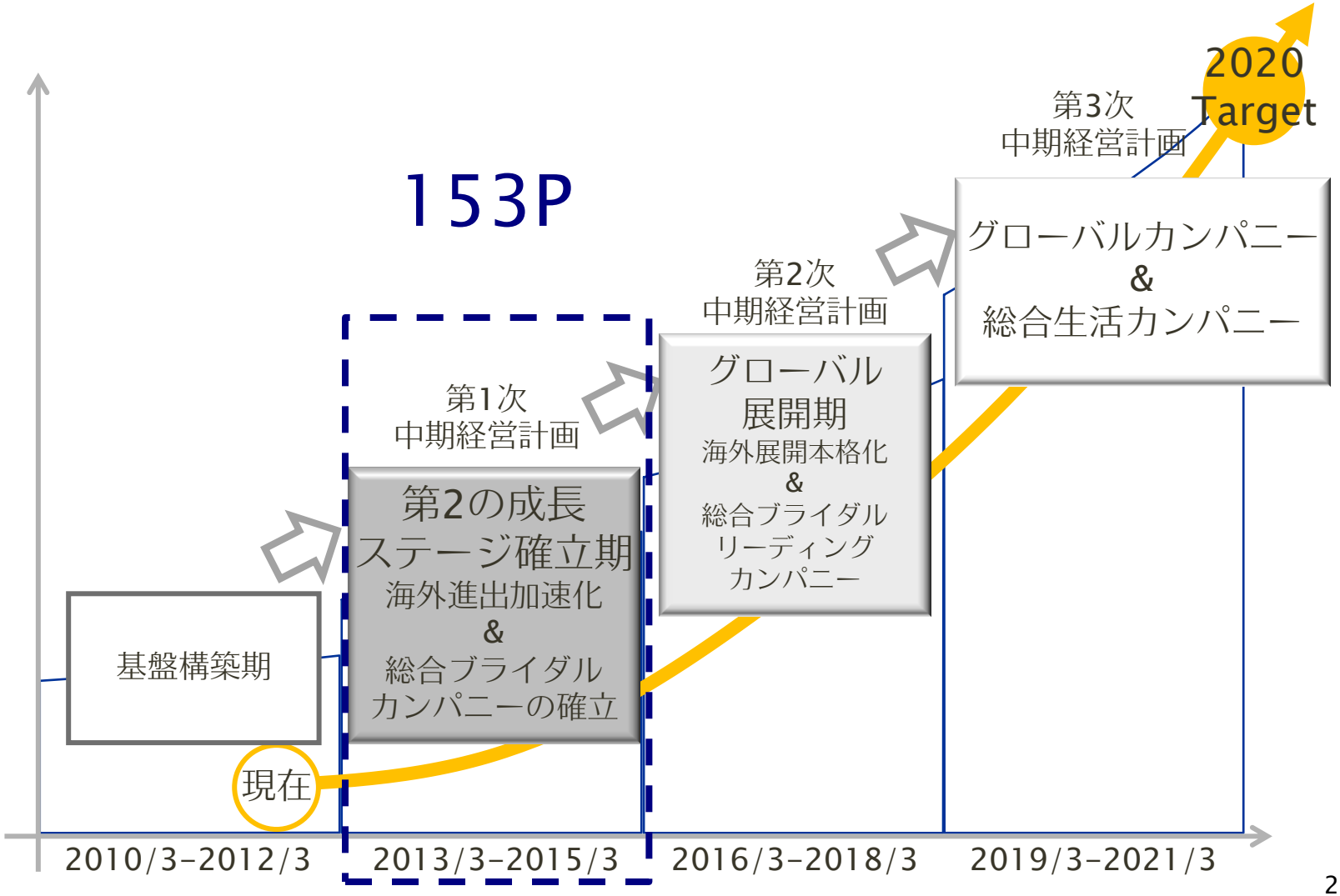
そして、売上高1,000億円の達成を目指します。

T&G TAKE and GIVE NEEDS

参考

2. 153Pの位置づけ

「第2の成長」ステージを確立
2020Target実現へのファーストステップ



T&G TAKE and GIVE NEEDS

参考

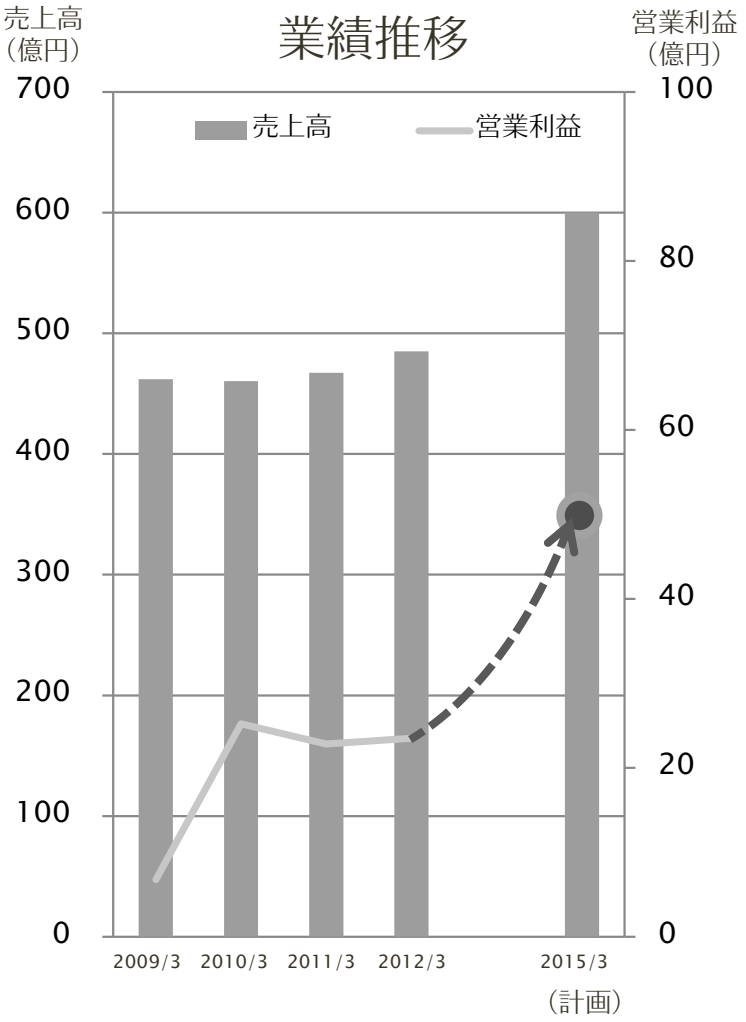
3. 153P最終年度（2015年3月期）目標数値

売上高600億円、営業利益48億円（営業利益率8%）
健全なる成長により財務基盤を強固に

■ 定量目標（連結）

（単位：億円）

（単位:億円）	2011/3 実績	2012/3 実績	2015/3 計画
売上高	467	479	600
営業利益 (対売上高 営業利益率)	22.8 (4.9%)	22.1 (4.6%)	48 (8%)
当期純利益	2.1	4.5	25
ROCE※	8.3%	8.7%	18%
自己資本比率	36.7%	38.4 %	50%
有利子負債	193	176	130



*ROCE（Return on Capital Employed）
＝EBITDA（営業利益＋減価償却費）÷投下資本（有利子負債＋純資産＋リース債務）

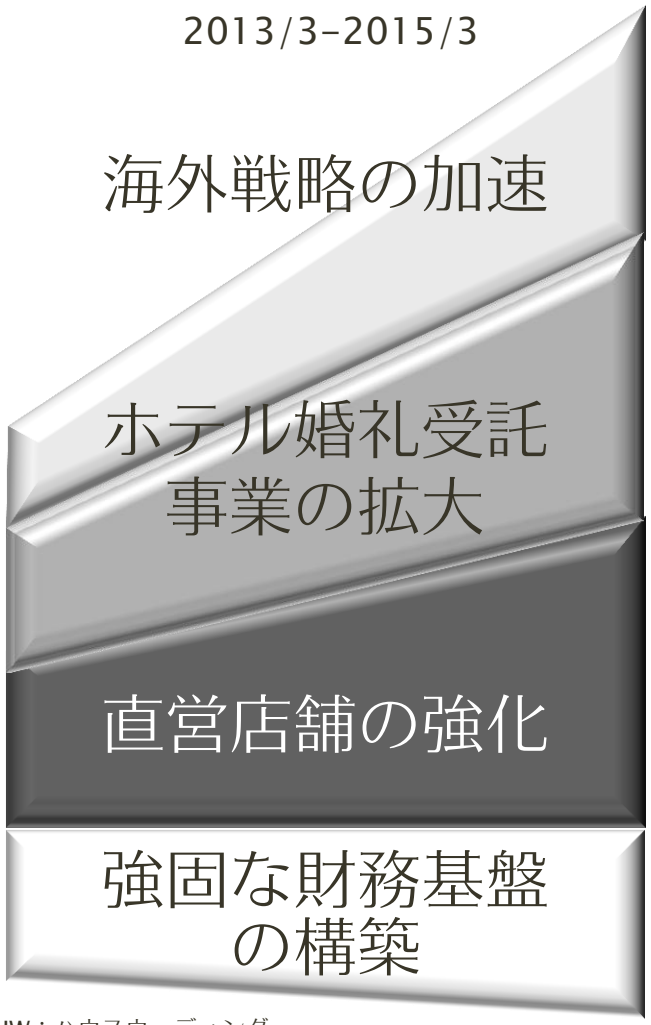
T&G TAKE and GIVE NEEDS

参考

4. 153P成長イメージと重点戦略

海外と国内事業拡大により売上600億円を実現
強固な財務基盤構築で有利子負債削減

2013/3-2015/3



- 連結売上高構成比10%強へ
  - アジア婚礼プロデュース拡大
  - リゾートウェディングシェア拡大
- ホテル婚礼受託売上高50億円
  - 第2の柱事業への育成
- 差別化戦略の推進
  - One Heart Wedding
- 成長、事業基盤投資額倍増
  - HWシェア拡大（出店／M&A）
  - 事業基盤投資（リニューアル等）
- 有利子負債30%強削減（※）
  - フリーCF拡大により有利子負債削減

HW：ハウスウェディング

※2011年3月期末比

T&G TAKE and GIVE NEEDS

人の心を、人生を豊かにする

T&G TAKE and GIVE NEEDS